

事業番号	09 04 39	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	新たなブランド魚振興事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出		実施期間	H27 ~		
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 ア 県内産業の競争力強化 ウ 農業の競争力強化					

1 事業の概要

目指す姿	水産試験場が作り出した新たなイワナ(信州大王イワナ)の早期の普及定着を図るとともに、おいしい信州ふード(風土)のオリジナルを目指し、本県を代表するブランド魚としての地位を構築する。											
現状(予算編成時)	○信州大王イワナは、成長しても生殖能力を持たず、季節を問わず肉質の良い大型魚を提供できるため、生産者や調理師からの期待が高い。 ○平成26年度から民間業者への種苗供給が始まり、平成27年度には「信州大王イワナ」として商標登録された。平成28年度には食用魚が初出荷されることから、信州大王イワナのブランド振興と早期の普及定着を図る必要がある。											
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 養殖業者や調理師会などを構成員とする協議会と県が協力して振興を図り、新たな信州ブランド魚の確立を目指す。				県民との協働による実施:今後実施予定					
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)											
	正式名称の決定を受けてPR資材の作成及び配布を行う。また、食用魚の初出荷に合わせてお披露目会を行い、信州大王イワナを広くPRするとともに更なるブランド化を図る。 ・お披露目会による信州大王イワナのPR 8団体(長野県旅館ホテル組合会等、県内実需者団体で設定)											
	② 事業内容 (単位:千円)											
		項目	実施方法	H28事業実績		H28		H29				
				(当初)	(決算)	(当初)						
	PR資材の作成・配布	直接	ポスター、リーフレット、のぼり旗の作成	398	326	357						
	お披露目会の開催	直接	食用魚の初出荷に合わせたお披露目会の開催	284	313	0						
			合計	682	639	357						
事業コスト	区分(単位:千円)		27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29 目標
		当初予算	510	682	357				目標	成果	達成状況	
		補正予算										
		合計(A)	510	682	357				新たなイワナの周知	-	11件	
	Aの財源	一般財源	510	612	93	信州大王イワナのPR	-	-	8団体	8団体	達成	-
		県債				信州ブランド魚生産量	-	345t	-	376.4t	-	377t
		国庫支出金										
		その他	0	70	264							
	ト	決算額(B)		507	639							
概算人件費	職員数(人)		0.90	0.90	0.40							
	概算人件費(C)		7,448	7,123	3,166							
概算事業費(B(A)+C)		7,955	7,762	3,523								
目標に対する成果の状況	長野県旅館ホテル組合会、長野県調理師会をはじめとする8団体をお披露目会に招待し、信州大王イワナの特長及び調理方法等についてPRした。											

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 更なるPR素材の拡充と、幅広い場面でのPRを実施していく。
--------------------	--